

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 経企-17 文化行政推進事業 <input type="checkbox"/> 支援部門						
主管課	文化人権推進課	関連課					
分野名	文化						
目標 (目標値)	歴史を継承し、文化を創造するまち 市民の文化活動を支援育成し、新たな文化を創造・発信します。						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人			
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数	38,658人	50,409人	51,851人			
運営資源状況	決算値(千円)	7,744	10,066	12,444			
	(国・県)						
	(負担金等)		166				
	(一般財源)	7,744	9,900	12,444			
	人員配置数	2.0人	2.0人	1.7人			
	人件費(千円)	15,388	16,024	14,892			
	協働のパートナー	市民文化祭企画運営委員会 Jazz in鎌倉実行委員会	市民文化祭企画運営委員会 Jazz in鎌倉実行委員会	市民文化祭企画運営委員会 Jazz in鎌倉実行委員会			
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	23,132	26,090	27,336			
	市民1人当りの経費(円)	130	147	154			
	対象者1人当りの経費(円)	598	518	527			
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
参加者数	◎	目標値	29,500	29,500	29,500	29,500	29,500
		実績値	52,065	51,851	50,409	38,658	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面) (千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
文化行政推進事業	7,744	文化行政推進事業の一部	7,949	今後の方向性	C	理由・手法	各事業の実行委員会と協議しながら経費の軽減を図る。
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	・若い世代が自ら企画、検討した芸術・文化に親しむことができる事業の支援事業の実施。 ・市民文化祭について市と市民の役割等について整理しつつ、さらに事務委託をすすめる。										
課題解決のための取組	・若い世代が自ら企画、検討した芸術・文化に親しむことが出来る事業の支援策を試行的に実施した。 ・事業量軽減のため市民文化祭の実務について、昨年度に引き続き一部委託化を行い、事務の効率化を図ることが出来た。					取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決				
未解決の課題	・若い世代が自ら企画、検討した芸術・文化に親しむことができる事業への支援策の更なる検討。 ・市民文化祭について市と市民の役割等について整理しつつ、さらに事業費等の見直しをすすめる。										
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)			①効率性	△	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	・既存事業の運営方法等を見直す一方、新たな文化発信のための事業を検討する。 ・Jazz in鎌倉について、実行委員会と市との主催事業から共催事業に変更することに伴い、事業費全額を実行委員会負担とする。							A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	C		
※○事業完了											

評価者名 文化人権推進課長 春日 和美

